



茶の薫る丘

開校43周年

令和4年9月30日発行

空に靡く ぼくらのほちまき

第43回黒須中学校体育祭は、天候が心配されましたが、9月10日(土)快い青空の見える中で無事行うことができました。コロナ禍での体育祭も3回目を迎え、今年度は新たに「大縄跳び」を加え、保護者の皆様と共に、体育祭が実施できたことに、心から感謝申し上げます。

3年生の2人が考案した、『「空に靡くぼくらのほちまき」～体育祭ができることの感謝を忘れるなよ～』のスローガンのもと、体育委員長の言葉に続き、体育委員2人による選手宣誓で体育祭がスタートしました。

開会式のあいさつで「自分の持てる力をすべて発揮し、仲間との強い『絆』を結ぶ」ことを力一杯表現してくださいと伝えましたが、願い通りの取り組む姿をすべての活動で見ることができました。

1年生が初めての体育祭を立派にやり遂げ、

2年生が学校の中核として着実に成長し、

3年生が最後の体育祭にかける「熱い思い」を込め全校を引っ張った体育祭でした。

仲間と共に立派にやり遂げた『自信』と『黒須中の絆』をこれからの学校生活に生かし、皆さん一人一人が『自立と絆』を目指し活躍することを期待します。

保護者・地域の皆様、今後とも黒須中生への温かいご支援をお願いいたします。

9月22日(木)、24日(土)、26日(月)に新人体育大会入間市予選会が行われました。前日21日(水)には、生徒会主催で壮行会を行い、大会に向け各部の部長がユニホーム姿で立派に決意表明をしました。最後に相撲部部長の音頭で、手締めを行い、全校生徒の心が一つになった素敵な会でした。結果は、卓球男子団体、女子バレーボール部、サッカー部、卓球男子ダブルス2年生ペア、剣道女子個人戦は1年生が見事優勝し、第2位も卓球男子ダブルス2年生ペア、剣道女子個人戦は1年生が入り、10月下旬から行われる県大会出場を決めました。

また、9月7日(水)に行われた水泳競技県大会において、100m自由形で2年生が第2位と素晴らしい成績を収めました。

どの部もどの選手も競技、応援にと全力を尽くし、最高のマナーでプレーしていたことに高く評価したいと思います。

入間市立黒須中学校長 砂田 一

新型コロナウイルス感染症による第7波も、やっと落ち着きを見せ始めました。

依然予断を許さない現状ですが、感染症拡大防止対策を講じながら、11月2日の合唱祭に取り組み、次は情操教育により、生徒たちの絆を一層深めてほしいと思います。

まだまだ制限のかかる日々が続きます。引き続き、生徒・職員一人一人の体調管理に一層気をつけてまいります。今後ともご支援よろしくをお願いいたします。